

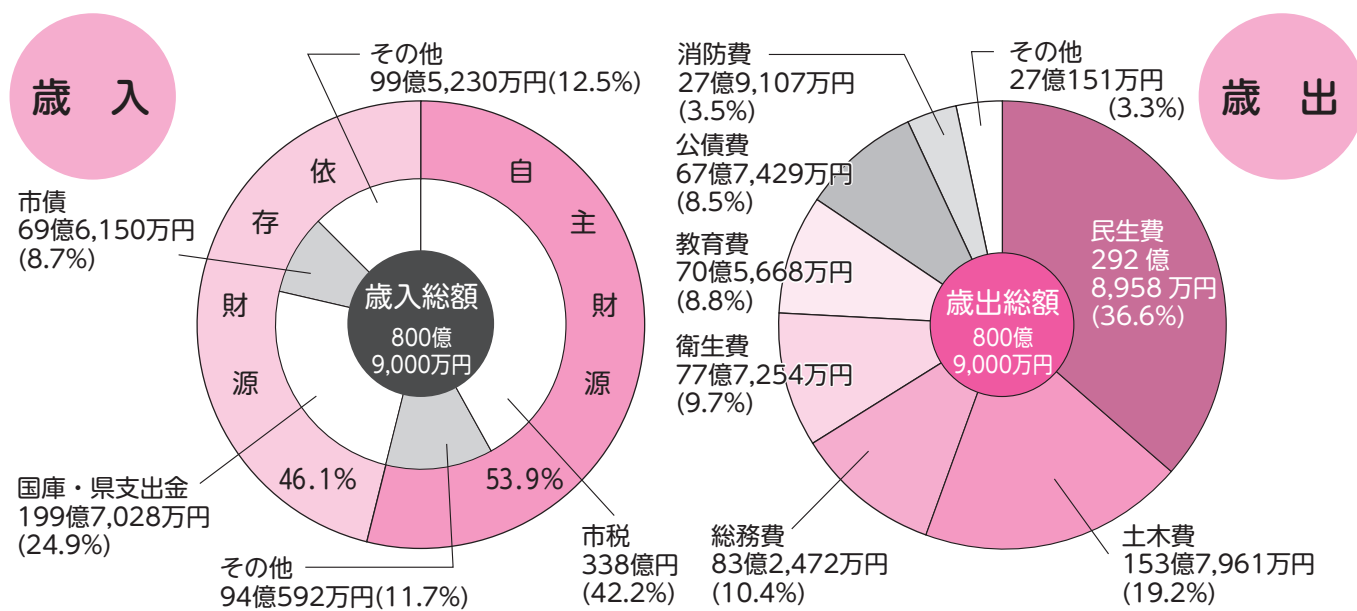
令和5年度予算を可決しました!

総額1,508億3,200万円

一般会計

一般会計は、市民税などの市税を主な財源として、道路や学校の整備、福祉やごみの処理などの事業を行うための会計です。

令和5年度予算額	令和4年度予算額	比較増減	増減率
800億9,000万円	781億8,000万円	19億1,000万円	2.4%



一般会計予算決算委員会での主な質疑

問 令和5年度予算における歳入全体の特徴は。

答 令和4年度と比べ、自主財源については、市税はほぼ横ばいだが、ふるさと応援寄附金が大幅な増となっている。依存財源については、普通建設事業における補助対象事業の増などにより、国庫支出金が増えているほか、国の方針に従い臨時財政対策債の発行を抑えていることに伴い、普通交付税が増となっている。

問 生活保護費など生活困窮者を支援する経費である扶助費を増額する理由は。

答 物価高騰やコロナ禍における収入の減少、雇用率の低迷等の影響により、生活保護

世帯の増加が見込まれることから、令和4年度と比べ約1億円を増額するものである。

問 U・I・Jターン就職推進業務の新たな取組は。

答 出身地から進学等のため転出した後、出身地に戻るUターンをはじめとするU・I・Jターン就職を推進するため、学生等を対象とした合同就職面接会の開催など、これまでの取組に加え、令和5年度は1日で複数の企業の職場見学を行うバスツアーの開催を予定している。

問 道路新設改良事業費（鉄道施設移転先周辺道路）の主な内容は。

答 新貨物ターミナル周辺の5路線を整備するもので、アンダーパス道路となる市道2698号線の整備にかかる経費として7億4,200万円、新貨物ターミナルと並行する市道2166号線の整備にかかる経費として2億7,900万円が主なものである。

問 沼津港にぎわい創出事業費の主な内容は。

答 令和5年10月28・29日に沼津港で開催されるSea級グルメ全国大会in沼津を、港からにぎわいがあふれ出すような大会にするため、大会を運営する実行委員会に対し、来場者へのおもてなしのほか、会場整備やイベント運営、渋

滞対策など、大会を運営する経費として4,500万円を補助するものである。

問 中学校部活動改革推進協議会の設置目的は。

答 中学校の部活動を学校単位から段階的に地域単位へ移行し、合理的で効率的な部活動を推進する方針が国から示された。このため、本市の取組方針等を検討するため、教員をはじめ、有識者や各競技団体、文化芸術団体等で構成する協議会を設置するもので、受皿となる指導者や団体、活動場所の確保、費用負担など地域移行に伴う多くの課題について、協議を進めていくものである。